

# 子どもに応じた多様な学び方 学び方の多様なオプション

たとえば、**単線的な追究方法ではなく複数の追究方法を用意したのに、**  
次のような子どもの姿を目にすることはないか、**振り返ってみましょう。**



ある

先生が用意した複数の  
追究方法から一つを選  
ぼうとしない。



自分で追究方法を選  
んだのに、粘り強く  
取り組めない。

こんな姿も

この姿が生まれる理由を「**子どもの視点**」から**掘り下げて**みましょう。

先生が想定した以外  
の方法や学びの場で  
追究してみたいので  
はありませんか？

どんなねらいでその  
方法を選んだのかを  
理解しているでしょ  
うか？

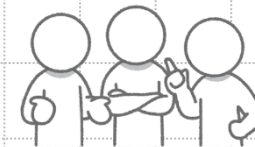
こんな理由も

「**子どもの視点**」に立って、自分の実践を**見直して**みましょう。



「**子どもの視点**」に立って見直した内容を**交流して**みましょう。

メモ



【参考】多様な選択肢の中で自分自身の答えを見いだす学習

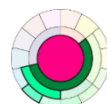
学校だけで教師だけが一方的に教えるような教育活動が転換され、多様な選択肢の中で、自分自身の答えを生徒が自ら見いだすことができるような学習が中心となる場へと変わっていかねばならない。

(文部科学省「Society5.0に向けた人材育成～社会が変わる、学びが変わる～」平成30年6月5日)

試みたいこと

「**学び方の多様なオプション**」という着眼点で「**子どもの視点**」から授業づくりをする際に心に留めておきたいこと、新たな選択肢として試みたい実践などを記入しておきましょう。

(研修実施日 年 月 日 氏名 )



長野県教員育成指標との関連

「学び方の多様なオプション」は、E「教育のプロ」としての高度な知識や技能の〈学習指導〉⑧〈指導方法〉Doに関連しています。